



KIRYU ROTARY MONTHLY

桐生ロータリークラブ月報

例会場 桐生クラブ TEL(2)2755 例会日 毎月曜日12, 30
 会長 金子友三郎 幹事 北川義一郎 会報委員長 青木治郎

桐生ロータリー会長 就任の挨拶

桐生ロータリークラブ
 会長 金子友三郎

私が今回卓越するロータリアンを擁する桐生ロータリークラブ会長に選任されましたことは光栄の至りに存じます。

私は会員諸賢の御協力、御支援に依りその任を果したい所存でありますので、どうかよりよきブレン・トラストして御声援を願います。

そしてこの機会に私の日頃の考え方をのべさせて頂きます。

ロータリアンとして実行すべき10項目は私たち座右の銘とでも申しましようか、これを理想とすることは勿論であります。私はこのうちのいくつかでも必ず実行するロータリアンでありたいと考えます。まず「8」のロータリーの国際性を産業の中に活かしたい。

桐生は輸出都市としての性格を伸ばすことによつて素晴らしい発展が約束されるものと信じます。

その意味で私は私の会社にインドネシア、ガーナ或いはタイ国等の研修生を受入れることに協力しております。来年は丁度 明治100年に当たりますが、私たちの心の底には、私たちの住む社会の底には明治以前の鎖国主義の観念はすっかり払拭されているでしょうか。

産業界に種々の社会組織の中に新しい風を吹き込むパイオニアの役目は私たちロータリアンが果たすべきでしょう。

このような見地からしても「1」の新会員をふやす項目に付いて近代的センスを持つ青年を後継者として受入れ、ロータリーの精神的老化を防止し、共

々永遠の青年としての活動を続け、小都市ながら桐生を世界的な輸出都市に築きあげることこそ。「超我の學仕」によりロータリーを通じ、よりよい世界を創ることを理想とする。

国際ロータリー会長リチャード・L・エベンス氏の要請に応えることではないでしょうか。

奥の細道をたづねて

(その2)

会員 前原勝樹

（草加）

千住に上陸した芭蕉は供の曾良と同行二人で奥羽表途の行脚におみだしたのである。しかし前途の不安で胸ふさがり、最初の宿駅である草加までの道も相当にたえたらしい。本文には「もし生きて帰らばと、定めなき頼みの末をかけ、その日漸く草加と云う宿にたどりつけり」とあつて、心身ともに疲れきって草加に泊つちやうと書かれてあるが、曾良の日記には次の宿の春日部泊りとなっている。

千住、草加、春日部、幸手、栗橋、これが奥州街道であつて、草加から春日部の間は今ものころ松並木である。私はこの道は歩いてないが、東武電車の東の車窓からみると斐畑を隔つて並木のつづくのが見えた。見えた、と云うのは数年前までで、今では団地アパートや工場の屋根にさえぎられて、知る人ぞ知ると云つた程度に見えかくれるだけとなつた。翁は「瘦骨の肩にかかる物まづ苦しむ」と、紙子一衣に裹、箆と云つた寝装さへ重荷となり、出立の際の餞の品々などにも困つて、この松並木で整理したらしい。

曾良日記によると春日部の次は関々田にとまり、翌日は小山の先の新田（絹桑）から日光西街道へそれ、室の八島に詣でたのである。

例 室の八島

芭蕉が最初に訪れた名勝である。奥の細道に出てくる勝地はすべて先輩文人の詩歌によまれた跡であって、決して風光明媚の景勝地とは限らない。前日通った管の栗橋の渡しなどは、関東の山と川を併せ眺める雄大な景観であろうが、これには一盲もふれず、いまでもあまり人に知られぬ室の八島がでてるのは、これがためであろう。

栃木からの宇都宮街道を進み、東武宇都宮線大塚駅の手前の右に室の八島明神の参道の案内標がたっている。これは裏門であって表参道は正反対の南側にある。翁の一行は一端壬生までゆき、道を転じてこの表参道から参拝している。裏参道から松林の道を入ると本殿の横に出る。かなり広い境内に銅瓦屋根の立派な社殿があり、神威も御影石の玉垣で整然として居り掃除もとどいている。しっとりとした木立の中の静けさは夏蝉の声だけで、人影とても見えない。

社務所を訪れると、生垣に嵌っていた老人が宮司とのこと、来意を告げると「ああ芭蕉さんですか」としたり顔である。話によると昨日も草鞋ばきの学生二人が、細道に行脚でたづねて来たと言う。それから八島の跡と云うものと「糸遊」の句碑を案内してくれる。

堀割の池の中に島を残したものが八島の跡と教えられたが、これは後世のつくりものである。八島と云うのはカマドの事であり、室と云うのは窓がない築造物の意、即ち室の八島と云うのは、ムシカマドの意である。これはこの祭神が木花咲耶姫命で、煙たちこめる密室の中でお産をして夫ニギノ命に誑しをたてたと云う故事からカマドの神域とあがめられた。これが室の八島の名の起りである。曾良が本文の中で、「煙を詠みならばはしはべるもこの謂れなり」と説明しているように、この室の八島は煙に関係ある和歌をよむ時の歌枕になっていたのである。歌枕とは俳句の季題のようなもので、歌の内容に従って心で詠みこまねばならぬ名勝地のことである。

例えは、
いかでかは思いありとも知すべき室の八島の煙ならでは（藤原実方）もそうである。芭蕉も友人の心に想いを寄せて

糸遊に結びつきたるけぶりかなの一句を残している。糸遊は腸炎で、五月初めの野州の野辺には煙にまごうばかりに腸炎がもえていたのであろう。

句碑をみて、境内を一巡したが、参拝者には逢わなかった。

7月 例会 記 録

日	例会回数	会回数	出席数	欠席数	出席率	来訪ボランティア	来客その他
4	676	54	36	15	94.44	12	0
11	677	54	40	11	94.44	10	1
18	678	54	39	12	94.44	11	1
25	679	54	39	12	94.44	5	0
			168	月平均	94.44	順位	

7月 例会 記 録

日	プログラム	其の他
4	◎1966年～1967年度役員及び委員長挨拶	◎新入会員歓迎会 松岡会員
11	◎「産業と色彩」 田島康次氏	◎誕生祝 木村、青木、飯塚、岸田、矢島、吉田会員
18	◎「油絵について」 牧島先生	
25	◎「桐生昔話」 前原会員	◎100%出席表彰者 新見会員 12年 園田会員 4年

7月 理事会 委員会報告

会	月日	出席者	議題
理事 会	7月4日	平野、伊藤、石井 星野（籍）、北川 加藤会員	1. 例会場変更の件 2. 金子会長、長期欠席承認の件 3. 金子、森、病氣見舞の件 4. 長沢会員退会の件
	7月11日	平野、伊藤、星野 （籍）、小林（松）、石井、北川会員	1. 信用金庫お祝の件 2. 森氏見舞の件 3. 名誉会員推せん の件 4. 発明協会協賛の件
	7月19日	金子（友）、伊藤 小林（松）、石井 平野、大槻、加藤 会員	1. 8月1日の例会を信用金庫に変更の件 2. 8月15日の例会を変更の件 3. 納原会打合の件

新入会員プロフィール

群馬銀行桐生支店長

松崎正規(51才) 旧制太田中学校卒

家族・母・妻・男3人女1人



終戦後21年、もう戦後は終わったと言う人も居りますが、先日のモンゴル暴参団の記事を読むにつけ、改めて戦争の悲惨な状況が思い出されます。

私も大東亜戦争も末期の昭和19年7月老夫婦と妻、それに当

時5才と3才であった2人の子供を残して北滿に転戦終戦と同時にシベリヤに抑留されソ連の捕虜となり1日8時間の重労働を強制され、これ以下はないといえる最低の人間生活を送ったものでした。それがらソ連のことですから、さかんに一方的宣伝による社会主義の思想をふきこまれた事ですが、これとの斗いも非常に苦しいものでした。

このようなことはもう二度と経験することは、できませんから今では尊い体験をしたと思って居りますが、それにしても良くあの困難に堪えられたものと自分ながら驚いて居ります。

◎例会日変更

355区 水 上RC 7月より新例会日毎水曜日
八王子RC 7月7日より新例会 八王子商工会議所

355区 草 津RC 7月~10月迄の 第2例会は白根草津パークランド

大 宮RC 7月27日~ 3月24日迄の例会時間は午後5時より

東京日本橋RC 8時中のみ例会時間は午前8時30分

◎ニコニコ箱

吉田会員 誕生日祝
木村〳 〳
青木〳 〳
飯塚〳 〳
矢島〳 〳
角田〳 ニコニコ箱係を記念して
新見〳 出席100%12カ年奨励

8月 例 会 記 録

日	例会回数	会員数	出席数	メイクアップ	出席率	来訪ロリ ーアン	来 其 他
1	680	53	44	8	98.11	5	12
8	681	53	44	8	98.11	5	1
15	682	53	37	15	98.11	3	3
22	683	53	41	10	96.23	5	1
29	684	53	40	11	96.23		
					月平均	97.36	順位

8月 例 会 記 録

日	プログラム	其 の 他
1	◎市民憲章石碑贈呈式	
8	◎「私が見た桐生市会」 木暮真一郎氏	◎誕生日祝 連、足田、小林(徳)、角田会員
15	◎納涼家族会 巡仙館(足利市)	
22	◎「日本国について」 新井滋登先生	
29	◎「沖縄と本土の豆記者交換会について」 第一養護学校 斎藤先生	◎100%出席表彰者 藤井会員 12年 足田〳 4年 土田〳 4年 初山〳 2年 松本〳 1年

理事会・委員会報告

会	月 日	出 席 者	議 題
理 事 会	8月8日	金子(友)、平野日野、石井、伊藤、小林(杉)、北川、加藤会員	1.アッセンブリー公式訪問の準備について 2.国際奉仕、沖縄豆記者アルバム の件
会	8月15日	金子(友)、平野、石井、伊藤、小林(徳)、星野(稲)、北川、加藤会員	1.予算決定の件 2.公式訪問予定の件

又 一 ク

◎7月4日分

雨宮 克雄(桐生南)
岸 稔(〃)
奥村久左エ門(〃)
土田金一郎(〃)
塚越 平人(〃)
星野 精助(〃)
大屋 定吉(〃)
村田 兵作(〃)
浜口 正喜(〃)
阿部 文雄(〃)
岸田 英作(〃)
金子友三郎(前橋西)
森島 秀(〃)
粕山 欣一(〃)
小林 松(大阪北)

◎7月11日分

吉野 一郎(桐生南)
竹内善太郎(〃)
岸田 英作(〃)
金子 徳治(〃)
岸 稔(〃)
近藤 武恒(足利西)
泉 誠一(足利)
大槻 円次(〃)
金子友三郎(〃)
松本 正二(太田)

◎7月18日

森島 秀(桐生南)
阿部 文雄(〃)
吉田 展雄(〃)
塚越 平人(〃)
新見 弥平(〃)
北川 義一郎(〃)
村田 兵作(〃)
増山作次郎(〃)
星野 重夫(〃)
園田 昇(京都)
奥村久左エ門(太田)
星野 精助(前橋)
日野 貞夫(Srinagar)

◎7月25日分

奥村久左エ門(桐生南)
星野 精助(〃)
吉野 一郎(〃)
園田 昇(〃)
金子友三郎(〃)
平野 元吉(〃)
森島 秀(〃)
村田 兵作(〃)
近藤 武恒(〃)
日野 貞夫(足利)
浜口 正喜(足利西)
伊藤 正夫(仙台)
花桐 逸策(〃)
松崎 正規(〃)

◎8月1日分

金子 徳治(桐生南)
新見 弥平(〃)
大屋 定吉(〃)
粕山 欣一(〃)
竹内善太郎(足利)
松本 正二(太田)
金子友三郎(大阪南)
青木 治郎(札幌東)

◎8月8日分

青木治郎(東京江北)
岸 稔(桐生南)
近藤 武恒(〃)
土田金一郎(〃)
星野 精助(〃)
松本 正二(〃)
松崎 正規(〃)
前原 勝樹(〃)

◎8月19日分

阿部 文雄(桐生南)
小林 徳治(〃)
前原 勝樹(〃)
松本 正二(〃)
奥村久左エ門(〃)
鈴木 友雄(〃)
土田金一郎(〃)
若林佐二郎(〃)

◎8月22日分

花桐 逸策(太田)
松崎 正規(〃)
運 幸男(前橋西)
前田 勝利(波川)
日野 貞夫(足利)
岸 稔(〃)
松島 貫一(足利西)

◎8月29日分

粕山 欣一(桐生南)
前田 勝利(〃)
増山作次郎(〃)
花桐 逸策(〃)
加藤 進康(〃)
村野 重夫(足利西)
星田 兵作(足利東)
金子 徳治(足利西)
松島 貫一(足利)
森島 秀(前橋西)

◎8月29日分

金子 徳治(桐生南)
米田亀一郎(〃)
泉 誠一(〃)
伊藤 正夫(足利東)

小林 松(〃)
金子友三郎(足利西)

塚越 平人(太田)
森島 秀(前橋西)

ビ ジ イ タ ー

◎7月4日

石原 博司(伊勢崎)
塚原 耕市(足利西)
皆川 和夫(〃)
岡本 正三(桐生南)
齋藤武三郎(〃)
松原新太郎(〃)
酒井安太郎(〃)
正田 英二(〃)
本田孝太郎(〃)
毒島 邦雄(〃)
野田友次郎(〃)
小林武一郎(〃)

◎7月11日

峯岸 正夫(伊勢崎)
田辺 重造(足利)
島田良三郎(〃)
梅沢 関造(足利西)
新井 重夫(桐生南)
板橋 爽(〃)
正田 英二(〃)
平岩勝三郎(〃)
笠原 勝(〃)
岩崎 巖(〃)

◎7月18日

田村 秀集(伊勢崎)
狄野 英二(足利)
筑井勲太郎(足利西)
長竹 正平(〃)
山我 裕三(〃)
武藤武三郎(桐生南)
野間 仁一(〃)
新井 重夫(〃)
笠原 勝(〃)
酒井安太郎(〃)
佐々木一郎(〃)

◎7月25日

渡辺治三郎(足利)
佐桑 要(足利東)
櫻井敬次郎(足利西)
石田松次郎(桐生南)
岡田 光弘(〃)

◎8月1日

板橋 敏雄(足利東)
中島 弥平(桐生南)
本田孝太郎(〃)
岡本 正三(〃)
小林武一郎(〃)

◎8月8日

平岩勝三郎(桐生南)
岡田 光弘(〃)
加藤 正吉(〃)
新井 重夫(〃)
鈴木 敏弘(〃)

◎8月19日

岡本 正三(桐生南)
小林武一郎(〃)
佐々木一郎(〃)

◎8月22日

佐桑 要(足利東)
板橋 敏雄(〃)
酒井安太郎(桐生南)
近藤吉次郎(〃)
佐々木一郎(〃)

◎8月29日

高橋 米吉(伊勢崎)
鈴石 進(足利東)
高田理三郎(足利西)
野田友次郎(桐生南)
新井 重夫(〃)
酒井安太郎(〃)
齋藤武三郎(〃)
毒島 邦雄(〃)

◎チャーターナイト

353区 鶴岡西RC 山形県 9日24日(土)
356区 結城RC 茨城県 10月16日(日)
353区 猪苗代RC 福島県 10月16日(日)
369区 府中RC 広島県 20月30日(日)
358区 千倉RC 千葉県 11月6日(日)

◎ニコニコ箱

増山会員 借入金庫本店新設祝
日野〃 4回メークが出来なかったの
園田〃 100%出席4カ年皆勤
大槻〃 桐生パッシングセンターオープン記念
岸田〃 〃